

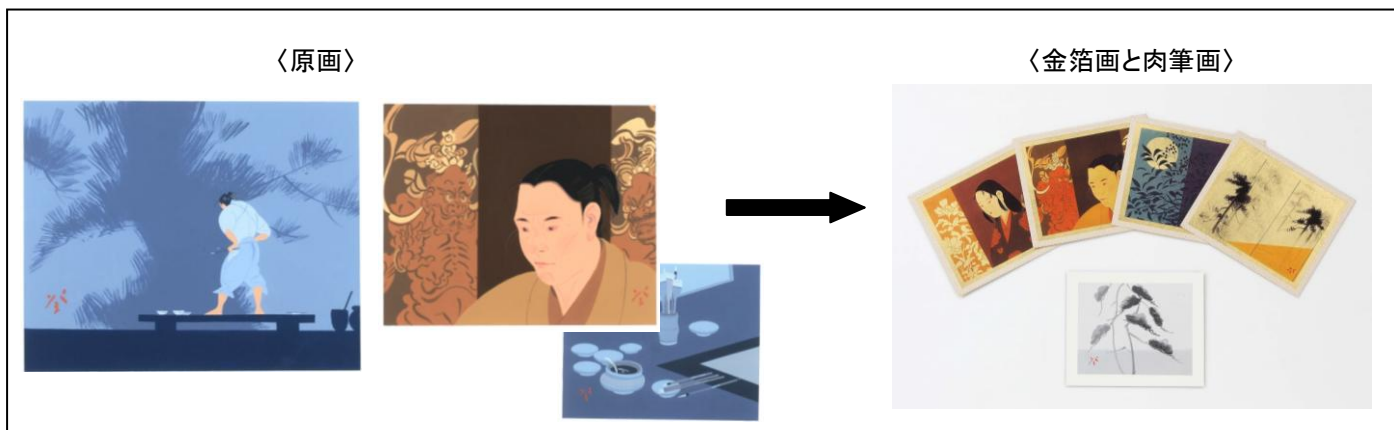
貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA  
画家・西のぼる氏が描いた新聞連載小説「等伯」のさし絵 100 枚、金箔で製作！

## 『『等伯』さし絵 西のぼる金箔画百選』を

2012年10月11日(木)から発売

創業 120 周年を迎えた貴金属ジュエリーの老舗 GINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社、本社:中央区銀座、代表取締役社長:田中 <sup>まさかず</sup>和和)は、画家・西のぼる氏がさし絵を描く連載小説「等伯」(著者:安部龍太郎)のさし絵原画を忠実に再現した金箔画『『等伯』さし絵 西のぼる金箔画百選』(税込価格:120 万円)を、2012 年 10 月 11 日(木)に発売します。

GINZA TANAKA ではこれまで、さまざまな企業やキャラクターとのコラボレーション企画を通じ、貴金属の新たな魅力を発掘し、お客様へ提案してまいりました。今回は、創業 120 年を記念した事業の一環として、小説「等伯」のさし絵を担当した画家・西のぼる氏とのコラボレーションが実現しました。日本経済新聞朝刊で 2011 年 1 月から 2012 年 5 月まで連載された小説「等伯」に用いられた 465 枚のさし絵から、「等伯」著者・安部龍太郎氏が厳選した 100 枚を金箔画にし、肉筆画「松林百景」1 枚をセットにした『『等伯』さし絵 西のぼる金箔画百選』を制作しました。



原画サイズで制作した金箔画 100 枚は、原画の持つ繊細かつ余情あふれる筆致そのままに、作品の世界観の新たな魅力を引き出します。セットには金箔画のほか、西のぼる氏がすべてのセットにそれぞれ描き下ろした肉筆画「松林百景」や、西氏ゆかりの地である石川県の輪島塗の額・額立てを同梱。観賞用として最適なセットで、金箔画をよりお楽しみいただけます。国宝「楓図壁貼付」の絵柄の一部を採用した保管用の透かし彫り入り木箱は、樹齢 100 年以上の天然秋田杉を使用しており、中には古くから経本、古文書を保管するため使用される伝統的な帙箱に収納し、長期保管に耐えられる仕様です。

GINZA TANAKA の匠の技を用い金箔で再現された新たな作品世界は、原作ファンのみならず、多くのお客様に、所有・鑑賞する満足感を味わっていただける逸品です。

## 『等伯』さし絵 西のぼる金箔画百選」商品概要

【販売期間】2012年10月11日(木)～

【販売店舗】GINZA TANAKA 全国8店舗

GINZA TANAKA オンラインショップ(<http://shop.ginzatanaka.co.jp/>)

【税込価格】¥1,200,000-

### 【商品セット概要】

①金箔画 100枚(原画サイズ 約14.7cm×17.7cm)

連載で使用された465枚から、安部龍太郎氏がセレクトした100点を、原画サイズで金箔に印刷

②西のぼる氏肉筆画「松林百景」1枚

③額・額立て(輪島塗)1脚

④透かし彫り入り木箱 1箱(サイズ約32.6cm×34.9cm×16.7cm) 帙箱入り

国宝「楓図壁貼付」の絵柄の一部を採用した保管用の透かし彫り入り木箱は、樹齢100年以上の天然秋田杉を使用。中には古くから経本、古文書を保管するため使用される伝統的な帙箱に収納。



〈金箔画4種と肉筆画〉



〈肉筆画「松林百景」〉



〈額・額立てと、透かし彫り入り木箱〉

### 【西のぼる氏 プロフィール】

1946年石川県生まれ。精密な時代考証のもと、繊細かつ余情あふれる筆致で数々の歴史小説、時代小説のさし絵や装画、装丁画を手がける。「信長燃ゆ」(日本経済新聞)さし絵担当。2001年「はやぶさ新八御用旅」(平岩弓枝作)、「花朶の丘」(宮城谷昌光)の挿絵で第32回講談社出版文化賞受賞。第63回中日文化賞受賞。著書に「挿絵の周辺」、共著に「能登の細道」「加賀の細道」がある。日本経済新聞社「等伯」さし絵連載。

### 【GINZA TANAKA について】

1892年に創業したGINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社)は、クオリティーの高いジュエリーや工芸品などの提供を通して、一人一人のライフスタイルに更なる輝きを持たせる、歴史と伝統を有する貴金属ジュエリーの老舗です。純金やプラチナなどの上質な貴金属に匠の工芸技術を駆使して、デザイン性に富み、かつ資産性の高いジュエリーや工芸品などを製作・販売しています。

〈本件に関するお問合せ先〉

■GINZA TANAKA(田中貴金属ジュエリー株式会社)石橋/菊地 TEL:03-3561-0510

■GINZA TANAKA 広報担当(共同PR)鎌滝/畑田/佐藤 TEL:03-3575-9823 FAX:03-3574-0316